

土塁跡

12 世紀の建立当時、無量光院の境内は多くの部分を土塁に囲まれていました。

観自在王院の土塁は直線的に作られている一方、無量光院の土塁は自然の地形に見えるように造られているものです。

これらの土塁は寺院の敷地の東側と西側で見ることができます。これらの土塁跡を通して、無量光院は修復された寺院庭園よりもはるかに大きかったことがわかります。